

2021年8月17日

日本ユニシス

博報堂、博報堂コンサルティングと共同で、ブロックチェーン技術を活用し 職場コミュニティの活性化を支援するアプリサービス「PRAISE CARD」を開発

～ with コロナで一般化するオンライン・コミュニケーション下で、
クレド浸透や社員のモチベーション向上に寄与～

日本ユニシスは、博報堂が発足した HAKUHODO Blockchain Initiative（博報堂ブロックチェーン・イニシアティブ）と博報堂コンサルティングと共同で、ブロックチェーン技術を活用し、職場コミュニティの活性化を支援するアプリサービス「PRAISE CARD（プレイズ カード）」を開発しました。

「PRAISE CARD」は、テレワークで離れて業務を行っている社員同士が、日頃の協力や行動に対する称賛・感謝の気持ちを、デジタルカードで贈り合うことができるサービスです。デジタルカードには会社のクレド（企業理念）が記載されており、クレドに沿った行動に対して称賛・感謝を贈ることにより、社員のモチベーション向上や連帯感の醸成に加え、クレドや共有価値観への理解を促進し、企業文化に根付かせることなどに寄与します。

【背景】

with コロナでテレワークを導入する企業が増加し、移動時間の削減や業務効率の向上といったメリットを実感する人が多い一方、対面でのコミュニケーションが減り、リアルな場での会話を通じて培われていた社員同士の信頼関係や連帯感が希薄化するという課題に直面するケースが増えています。

また、企業独自の強みや特色である組織風土の醸成にも影響が出てくることも考えられます。企業のこのような課題を解決するため、ブロックチェーンなどの先端技術を活用し、さまざまな社会課題の解決に取り組む日本ユニシスと、ブロックチェーン技術を活用した多様なサービスを展開する HAKUHODO Blockchain Initiative、そして数多くの企業のインターナルブランディングを手掛けてきた博報堂コンサルティングの知見・経験を掛け合わせて、職場コミュニティの活性化と、その活性度の分析を通じてコミュニティの状態の可視化を支援するアプリサービス「PRAISE CARD」を開発しました。

【本サービスの概要】

テレワークで離れて業務を行っている社員同士が、専用のスマホアプリを用いて、日頃の協力や行動に対する称賛・感謝の気持ちを、デジタルカードで贈り合うことができます。デジタルカードには会社のクレド（企業理念）やバリュー（企業・組織が社会に対して提供したいとする価値）が記載されており、それらに沿った行動に対する称賛・感謝のメッセージを通じて、社員のモチベーションの向上や連帯感の醸成に加え、クレドや共有価値観への理解を促進し企業文化に根付かせていきます。

また、本サービスにはブロックチェーン技術が使われており、記録される各社員のデジタルカードの送受信量や保有量といったデータを元に、ネットワーク分析の手法を用いて活性度を分析することで、各コミュニティの状態を可視化することができます。部署単位や部門単位、全社単位で活性度の推移を把握することで、組織の課題を発見し、職場環境の改善に活かしていくことが可能です。

■ 「PRAISE CARD」の画面イメージ



【今後の展開】

日本ユニシスは、ブロックチェーンなどの先端技術を活用したソリューション開発を通じて、企業の人事戦略、教育・HR 領域のデジタルトランスフォーメーションを支援していきます。

以 上

■ 関連リンク：

- ・ 博報堂 <https://www.hakuhodo.co.jp/>
- ・ HAKUHODO Blockchain Initiative <https://www.hakuhodo.co.jp/news/info/77377/>
- ・ 博報堂コンサルティング <https://www.hakuhodo-consulting.co.jp/>

※ 「PRAISE CARD」は、株式会社博報堂、日本ユニシス株式会社の商標です。

※ その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※ 掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ>

https://www.unisys.co.jp/newsrelease_contact/



BIPROGY

日本ユニシスは、2022年4月1日付で会社名（商号）を「BIPROGY 株式会社（ビプロジーカブシキガイシャ、英語表記：BIPROGY Inc.）」に変更します。